

南九州市告示第 126 号

地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 40 条の 2 第 1 項の規定に基づき、南九州市水道事業、公共下水道事業及び農業集落排水事業の業務状況をここに公表する。

令和 8 年 5 月 27 日

南九州市長 塗 木 弘 幸

自 令和7年10月1日

至 令和8年3月31日

南九州市水道事業業務状況報告書

南 九 州 市

令和7年度下半期(令和7年10月1日から令和8年3月31日まで)の南九州市水道事業の業務報告をここに公表します。

1.経理の状況

(1).予算執行状況

ア.収益的収入及び支出

事業収入に関する事項

(税込み)

区 分	予 算 額	収 入 済 額		執 行 率
		総 額	下 半 期	
営 業 収 益	円 589,338,000	円 591,589,930	円 293,761,750	% 100.4
給 水 収 益	584,408,000	587,276,930	292,654,750	100.5
そ の 他 営 業 収 益	4,930,000	4,313,000	1,107,000	87.5
営 業 外 収 益	87,036,000	88,746,359	67,813,865	102.0
受 取 利 息 及 び 配 当 金	525,000	458,010	332,956	87.2
他 会 計 補 助 金	9,248,000	8,927,810	5,573,810	96.5
長 期 前 受 金 戻 入	42,392,000	43,203,345	43,203,345	101.9
資 本 費 繰 入 収 益	34,858,000	34,857,968	17,428,968	100.0
雑 収 益	13,000	1,299,226	1,274,786	9,994.0
合 計	676,374,000	680,336,289	361,575,615	100.6

事業費用に関する事項

(税込み)

区 分	予 算 額	支 出 済 額		執 行 率
		総 額	下 半 期	
営 業 費 用	円 624,023,000	円 593,770,427	円 466,267,933	% 95.2
原 水 及 び 浄 水 費	137,405,000	126,640,515	77,205,572	92.2
配 水 及 び 給 水 費	84,977,000	76,009,167	45,204,484	89.4
総 係 費	121,084,000	117,122,101	69,859,233	96.7
減 価 償 却 費	268,457,000	267,221,145	267,221,145	99.5
資 産 減 耗 費	12,100,000	6,777,499	6,777,499	56.0
営 業 外 費 用	52,158,000	40,490,274	28,354,893	77.6
支 払 利 息	25,592,000	23,673,504	11,673,847	92.5
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	25,000,000	15,329,900	15,329,900	61.3
雑 支 出	1,566,000	1,486,870	1,351,146	94.9
予 備 費	2,000,000	0	0	0.0
予 備 費	2,000,000	0	0	0.0
合 計	678,181,000	634,260,701	494,622,826	93.5

イ. 資本的収入及び支出

収 入

(税込み)

区 分	予 算 額	収 入 済 額		執 行 率
		総 額	下 半 期	
	円	円	円	%
企 業 債	130,000,000	91,000,000	91,000,000	70.0
企 業 債	130,000,000	91,000,000	91,000,000	70.0
補 助 金	18,803,000	14,519,000	△968,000	77.2
補 助 金	18,803,000	14,519,000	△968,000	77.2
負 担 金	500,000	391,000	221,000	78.2
他 会 計 負 担 金	500,000	391,000	221,000	78.2
合 計	149,303,000	105,910,000	90,253,000	70.9

支 出

(税込み)

区 分	予 算 額	支 出 済 額		執 行 率
		総 額	下 半 期	
	円	円	円	%
建 設 改 良 費	251,844,000	218,893,482	202,868,982	86.9
拡 張 費	97,068,000	84,687,302	84,687,302	87.2
改 良 費	154,776,000	134,206,180	118,181,680	86.7
営 業 設 備 費	2,023,000	1,247,350	1,247,350	61.7
固 定 資 産 購 入 費	2,023,000	1,247,350	1,247,350	61.7
企 業 債 償 還 金	135,849,000	135,848,510	68,142,418	100.0
企 業 債 償 還 金	135,849,000	135,848,510	68,142,418	100.0
投 資	100,000,000	100,000,000	0	100.0
投 資 有 価 証 券 購 入 費	100,000,000	100,000,000	0	100.0
予 備 費	2,000,000	0	0	0.0
合 計	491,716,000	455,989,342	272,258,750	92.7

2. 令和8年度 当初予算の概要及び事業の経営方針

本年度も、水道事業の推進にあたっては地方公営企業法第3条の経営の基本原則（常に企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営しなければならない。）に沿って水道事業の運営を進めて参る所存であります。

本年度は、月平均の給水件数17,958件、年間給水量340万6,830m³の事業量を見込み、損益勘定の収入総額6億7,132万9千円、支出総額6億5,839万9千円を計上いたしております。このうち水道料金収入が5億6,791万9千円で、当年度の損益計算による純利益は485万8千円となる見込みであります。

資本勘定においては、収入総額1億6,915万円、支出総額4億1,089万8千円を計上いたしております。収入には、企業債1億4,000万円が含まれております。

事業内容としては、平山配水管拡張工事、谷場地区監視装置設置工事、瀬世中配水管布設替工事、新町配水管布設替工事、矢越配水管布設替工事などを予定しております。

水道事業は、少子高齢化等の影響による給水件数の減少、水道施設の老朽化による修繕費の増加及び工事単価や物価の高騰など、水道事業を取り巻く自然的・社会的環境は厳しいものがあります。

このような状況の中ではありますが、水質の管理及び監視の強化など維持管理の徹底とともに、施設の拡張・改良を促進し、事業経営の健全化、安定化の向上に努め、水道の使命である「住民に安全な水を安定的に供給」に努めてまいります。

(1) 予算の概要

ア. 収益的収入及び支出

(収入)

第1款	水道事業収益	671,329千円
	第1項 営業収益	572,808千円
	第2項 営業外収益	98,521千円

(支出)

第1款	水道事業費用	658,399千円
	第1項 営業費用	608,208千円
	第2項 営業外費用	48,191千円
	第3項 予備費	2,000千円

イ. 資本的収入及び支出

(収入)

第1款	資本的収入	169,150千円
	第1項 企業債	140,000千円
	第2項 負担金	500千円

(支出)

第1款	資本的支出	410,898千円
	第1項 建設改良費	251,502千円
	第2項 営業設備費	12,771千円
	第3項 企業債償還金	144,625千円
	第4項 予備費	2,000千円

(2) 事業の経営方針

業務の予定量を次のとおり見込み、各施設の維持管理及び建設改良の実施により、良質な水の安定供給を図り、水道事業の健全な経営に努め、住民福祉の増進に寄与する所存であります。

業務の予定量

① 月平均給水件数	17,958件
② 年間総給水量	3,406,830 m ³
③ 1日平均給水量	9,333 m ³
④ 主な建設改良事業	
拡張工事	124,847千円
改良工事	126,655千円

自 令和7年10月1日

至 令和8年3月31日

南九州市公共下水道事業 業務狀況報告書

南 九 州 市

令和7年度下半期(令和7年10月1日から令和8年3月31日まで)の南九州市公共下水道事業の業務報告を、ここに公表します。

1. 経理の状況

(1). 予算執行状況

ア. 収益的収入及び支出

事業収入に関する事項

(税込み)

区 分	予 算 額	収 入 済 額		執 行 率
		総 額	下 半 期	
営 業 収 益	円 45,013,000	円 45,026,460	円 22,395,340	% 100.0
下 水 道 収 益	45,013,000	45,026,460	22,395,340	100.0
営 業 外 収 益	111,846,000	108,638,334	82,496,334	97.1
受 取 利 息 及 び 配 当 金	182,000	105,261	80,261	57.8
他 会 計 補 助 金	67,235,000	63,234,339	37,117,339	94.0
長 期 前 受 金 戻 入	44,429,000	44,499,576	44,499,576	100.2
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	0	799,158	799,158	-
合 計	156,859,000	153,664,794	104,891,674	98.0

事業費用に関する事項

(税込み)

区 分	予 算 額	支 出 済 額		執 行 率
		総 額	下 半 期	
営 業 費 用	円 142,410,000	円 137,794,590	円 123,061,870	% 96.8
汚 水 管 渠 費	10,866,000	8,612,184	5,647,615	79.3
処 理 場 費	22,707,000	21,130,927	13,581,323	93.1
総 係 費	14,770,000	14,243,905	10,025,358	96.4
減 価 償 却 費	94,003,000	93,743,850	93,743,850	99.7
資 産 減 耗 費	64,000	63,724	63,724	99.6
営 業 外 費 用	9,011,000	6,728,957	3,242,819	74.7
支 払 利 息	6,729,000	6,728,957	3,242,819	100.0
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	2,000,000	0	0	0.0
雑 支 出	282,000	0	0	0.0
予 備 費	2,000,000	0	0	0.0
予 備 費	2,000,000	0	0	0.0
合 計	153,421,000	144,523,547	126,304,689	94.2

イ. 資本的収入及び支出

収 入

(税込み)

区 分	予 算 額	収 入 済 額		執 行 率
		総 額	下 半 期	
	円	円	円	%
出 資 金	15,000,000	19,000,000	4,000,000	126.7
他 会 計 出 資 金	15,000,000	19,000,000	4,000,000	126.7
負 担 金	2,000,000	1,600,000	1,000,000	80.0
受 益 者 負 担 金	2,000,000	1,600,000	1,000,000	80.0
合 計	17,000,000	20,600,000	5,000,000	121.2

支 出

(税込み)

区 分	予 算 額	支 出 済 額		執 行 率
		総 額	下 半 期	
	円	円	円	%
建 設 改 良 費	25,870,000	17,812,560	17,812,560	68.9
汚 水 管 渠 建 設 費	19,996,000	12,895,560	12,895,560	64.5
処 理 場 建 設 費	5,874,000	4,917,000	4,917,000	83.7
企 業 債 償 還 金	51,158,000	51,157,275	25,700,297	100.0
企 業 債 償 還 金	51,158,000	51,157,275	25,700,297	100.0
投 資	30,000,000	30,000,000	0	100.0
投 資 有 価 証 券 購 入 費	30,000,000	30,000,000	0	100.0
予 備 費	2,000,000	0	0	0.0
予 備 費	2,000,000	0	0	0.0
合 計	109,028,000	98,969,835	43,512,857	90.8

2. 令和8年度 当初予算の概要及び事業の経営方針

本年度も、下水道事業の推進にあたっては地方公営企業法第3条の経営の基本原則（常に企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営しなければならない。）に沿って下水道事業の運営を進めて参る所存であります。

本年度は、処理人口3,500人、年間総処理水量43万9千 m^3 の事業量を見込み、損益勘定の収入総額1億9,209万7千円、支出総額1億9,559万8千円を計上いたしております。このうち下水道料金収入が4,400万5千円で、当年度の損益計算においては、均衡予算で純利益は0円となるよう計上してあります。

資本勘定においては、収入総額1,900万円、支出総額6,838万円を計上いたしております。

事業内容としては、公共枿設置工事、処理場の機器設備の更新工事などを予定しております。

下水道事業は、少子高齢化等の影響による処理人口の減少や管渠、処理場の老朽化等による修繕費の増加など、下水道事業を取り巻く自然的・社会的環境は厳しいものがあります。

このような状況の中ではありますが、処理施設の管理及び監視の強化など維持管理の徹底とともに、施設の改良を促進し、持続可能な下水道事業を運営できるよう、「住民生活に必要な不可欠な下水道サービスを安心かつ安定的に提供する」ことに努めてまいります。

(1) 予算の概要

ア. 収益的収入及び支出

(収入)

第1款	下水道事業収益	192,097千円
	第1項 営業収益	44,005千円
	第2項 営業外収益	148,092千円

(支出)

第1款	下水道事業費用	195,598千円
	第1項 営業費用	186,033千円
	第2項 営業外費用	7,565千円
	第3項 予備費	2,000千円

イ. 資本的収入及び支出

(収入)

第1款	資本的収入	19,000千円
	第1項 出資金	17,000千円
	第2項 工事負担金	2,000千円

(支出)

第1款	資本的支出	68,380千円
	第1項 建設改良費	15,789千円
	第2項 企業債償還金	50,591千円
	第4項 予備費	2,000千円

(2) 事業の経営方針

業務の予定量を次のとおり見込み、各施設の維持管理及び建設改良の実施により、下水道サービスの維持及び向上を図り、下水道事業の健全な経営に努め、住民福祉の増進に寄与する所存であります。

業務の予定量

① 処理人口	3,500人
② 年間総処理水量	439,000 m ³
③ 1日平均処理水量	1,203 m ³
④ 主要な建設改良事業	
污水管渠建設費	9,750千円
処理場建設費	6,039千円

自 令和7年10月1日

至 令和8年3月31日

南九州市農業集落排水事業 業務狀況報告書

南 九 州 市

令和7年度下半期(令和7年10月1日から令和8年3月31日まで)の南九州市公共下水道事業の業務報告を、ここに公表します。

1.経理の状況

(1).予算執行状況

ア.収益的収入及び支出

事業収入に関する事項

(税込み)

区 分	予 算 額	収 入 済 額		執 行 率
		総 額	下 半 期	
営 業 収 益	円 45,013,000	円 45,026,460	円 22,395,340	% 100.0
下 水 道 収 益	45,013,000	45,026,460	22,395,340	100.0
営 業 外 収 益	111,846,000	108,638,334	82,496,334	97.1
受 取 利 息 及 び 配 当 金	182,000	105,261	80,261	57.8
他 会 計 補 助 金	67,235,000	63,234,339	37,117,339	94.0
長 期 前 受 金 戻 入	44,429,000	44,499,576	44,499,576	100.2
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	0	799,158	799,158	-
合 計	156,859,000	153,664,794	104,891,674	98.0

事業費用に関する事項

(税込み)

区 分	予 算 額	支 出 済 額		執 行 率
		総 額	下 半 期	
営 業 費 用	円 142,410,000	円 137,794,590	円 123,061,870	% 96.8
汚 水 管 渠 費	10,866,000	8,612,184	5,647,615	79.3
処 理 場 費	22,707,000	21,130,927	13,581,323	93.1
総 係 費	14,770,000	14,243,905	10,025,358	96.4
減 価 償 却 費	94,003,000	93,743,850	93,743,850	99.7
資 産 減 耗 費	64,000	63,724	63,724	99.6
営 業 外 費 用	9,011,000	6,728,957	3,242,819	74.7
支 払 利 息	6,729,000	6,728,957	3,242,819	100.0
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	2,000,000	0	0	0.0
雑 支 出	282,000	0	0	0.0
予 備 費	2,000,000	0	0	0.0
予 備 費	2,000,000	0	0	0.0
合 計	153,421,000	144,523,547	126,304,689	94.2

イ. 資本的収入及び支出

収 入

(税込み)

区 分	予 算 額	収 入 済 額		執 行 率
		総 額	下 半 期	
	円	円	円	%
出 資 金	15,000,000	19,000,000	4,000,000	126.7
他 会 計 出 資 金	15,000,000	19,000,000	4,000,000	126.7
負 担 金	2,000,000	1,600,000	1,000,000	80.0
受 益 者 負 担 金	2,000,000	1,600,000	1,000,000	80.0
合 計	17,000,000	20,600,000	5,000,000	121.2

支 出

(税込み)

区 分	予 算 額	支 出 済 額		執 行 率
		総 額	下 半 期	
	円	円	円	%
建 設 改 良 費	25,870,000	17,812,560	17,812,560	68.9
汚 水 管 渠 建 設 費	19,996,000	12,895,560	12,895,560	64.5
処 理 場 建 設 費	5,874,000	4,917,000	4,917,000	83.7
企 業 債 償 還 金	51,158,000	51,157,275	25,700,297	100.0
企 業 債 償 還 金	51,158,000	51,157,275	25,700,297	100.0
投 資	30,000,000	30,000,000	0	100.0
投 資 有 価 証 券 購 入 費	30,000,000	30,000,000	0	100.0
予 備 費	2,000,000	0	0	0.0
予 備 費	2,000,000	0	0	0.0
合 計	109,028,000	98,969,835	43,512,857	90.8

2. 令和8年度 当初予算の概要及び事業の経営方針

本年度も、農業集落排水事業の推進にあたっては地方公営企業法第3条の経営の基本原則（常に企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営しなければならない。）に沿って農業集落排水事業の運営を進めて参る所存であります。

本年度は、処理人口900人、年間総処理水量8万9千 m^3 の事業量を見込み、損益勘定の収入総額6,732万3千円、支出総額6,959万7千円を計上いたしております。このうち下水道料金収入が907万4千円で、当年度の損益計算においては、均衡予算で純利益は0円となるよう計上してあります。

資本勘定においては、収入総額1,160万円、支出総額2,054万6千円を計上いたしております。

事業内容としては、公共枿設置工事、処理場の機器設備の更新工事を予定しております。

農業集落排水事業は、少子高齢化等の影響による処理人口の減少や管渠、処理場の老朽化等による修繕費の増加など、農業集落排水事業を取り巻く自然的・社会的環境は厳しいものがあります。

このような状況の中ではありますが、処理施設の管理及び監視の強化など維持管理の徹底とともに、施設の改良を促進し、持続可能な農業集落排水事業を運営できるよう、「住民生活に必要な下水道サービスを安心かつ安定的に提供する」ことに努めてまいります。

(1) 予算の概要

ア. 収益的収入及び支出

(収入)

第1款	下水道事業収益	68,091千円
	第1項 営業収益	9,131千円
	第2項 営業外収益	58,960千円

(支出)

第1款	下水道事業費用	67,985千円
	第1項 営業費用	64,336千円
	第2項 営業外費用	1,649千円
	第3項 予備費	2,000千円

イ. 資本的収入及び支出

(収入)

第1款	資本的収入	17,600千円
	第1項 出資金	17,000千円
	第2項 工事負担金	600千円

(支出)

第1款	資本的支出	33,557千円
	第1項 建設改良費	11,631千円
	第2項 企業債償還金	19,926千円
	第3項 予備費	2,000千円

(2) 事業の経営方針

業務の予定量を次のとおり見込み、各施設の維持管理及び建設改良の実施により、下水道サービスの維持及び向上を図り、下水道事業の健全な経営に努め、住民福祉の増進に寄与する所存であります。

業務の予定量

① 処理人口	900人
② 年間総処理水量	90,000 m ³
③ 1日平均処理水量	247 m ³
④ 主要な建設改良事業	
污水管渠建設費	6,164千円
処理場建設費	7,467千円